

中宮中だより

No. 14

平成30年(2018年)3月23日
枚方市立中宮中学校
校長 鶴島 茂樹

修了式！そして新たな出発

○積み重ねられてきたものをしっかりと受け継ぎ、

そして、その上に新たな歴史を積み重ねよう！！

(3年生を送る会より)

< 3年生入場 >



< 卒業の歌 >



先日、3年生が卒業していきました。いよいよ、この中宮中学校は現2年生、1年生のみなさんにバトンタッチされたのです。

< 「送る歌」熱唱 >



< さよなら >



卒業生代表は、みなさんにこんなメッセージを残しました。

☆3年間はあるという間です。卒業までの時間を大切にしてください。どんなことも悔いの残らないようにしてください。「高校でも頑張ってください。」と言ってくれたこと、とても嬉しかったです。

私たちは、この学校で最高の友達と出会い、たくさんの経験をする事が出来ました。これからの中宮中学校を守って行ってください。(「答辞」より)

そして在校生のみなさんの代表がこんな言葉を送りました。

☆(体育祭について) 来年、私たちはみなさんの情熱を超えられるような体育祭にしたいと思います。(文化祭について) 夢、友情、環境、信頼のテーマがしっかり伝わってきました。みんなで力をあわせるとすばらしいものになることを学びました。・・・

チャイム着席を守り、休み時間と授業時間の切り替えをしっかりとつける3年生の姿は私たちにはないものでした。・・・私たちも4月から、みなさんのように下級生から尊敬され、頼りにされる3年生になれるよう日々、努力していきます。

(「送辞」より)

今日は修了式。みなさんは、いよいよ、1年生は2年生へ、2年生は3年生へと進級します。そこで「送辞」について一言だけ言っておきたいと思います。「チャイム着席」、「休み時間と授業時間の切り替え」は、当たり前のことです。おそらくあえて自分たちに厳しく表現したのだと思いますが、「私たちにはないもの」では済まされませんよ。当たり前のことを当たり前にするには、「努力」以前に、「自覚」の問題です。新学期初日からすぐにでも出来るはずのことですよ。

さて、2年生は泣いても笑ってもあと1年！！義務教育の締めくくりの1年間。名実ともに中宮中学校の中心として、最高のクラス、最高の学年、最高の体育祭や文化祭を創り上げ、そして何より自分自身にとって最高の1年間となることをめざしてください。1年生は、後輩が入学し、その手本となる責任を負い、半年後には生徒会を引き継がなくてはなりません。

春休みは、それらのための大切な準備期間です。健康に留意し、交通事故等に気をつけて、しっかりと過ごしてください。新学期、新しい1年間へと向かう決意をみなぎらせ、元気いっぱいみなさんに会えることを楽しみにしています。

< 保護者のみなさまへ >

1年間、本校教育活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

新年度も全職員一丸となって、お子様の成長のために全力で取り組んでまいりますので、今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。